



若松中央小
学校だより

- ㊦ 笑顔あふれる子どもに
- ㊧ 美しくきれいな子どもに
- ㊨ 進んで学び働く子どもに

令和7年2月12日
北九州市立若松中央小学校
校長 野口 友加



学校教育目標：『豊かな心とたくましく生きる力を身につけた元気な子どもの育成』
～徳・知・体の調和のとれた人間の育成～
笑顔あふれる学校に 美しくきれいな学校に 進んで学ぶ学校に

今季最大の寒波、子どもたちは元気いっぱい！

先週は、今季最大の寒波が到来し、登下校等で保護者の皆さま、地域の皆さまには、子どもたちの安心安全にご協力いただきありがとうございました。大きな事故等もなく、子どもたちは寒波に負けず、雪を楽しむことができました。

運動場一面に雪が敷き詰められた様子を見て、子どもたちは大はしゃぎしていました。その様子を見ながら、いつの時代も雪は子どもの心を弾ませるものだと、ずいぶん昔ですが、私が小学校に通っていたころを思い出しながら笑顔になりました。でも、今回の大雪で大変な思いをされている方々もいたので、喜んでばかりはいられないと思った次第です。



地域の方々からたくさん学んでいます！

毎年、4年生はこの時期に「陶芸教室」を行っています。地域にお住いの陶芸家 石橋 正光さんが先生となり教えてくださいます。4年生は社会科で小石原焼の学習、国語科で工芸品の魅力を伝える学習をしています。学んだことを体験できる学習となっています。1回目は土を練り、コップと皿に形を成形しました。2回目は、絵付けをして、釉薬をかけました。今後は本焼きをして完成となります。出来上がりが楽しみです。



大雪のため、2月7日(金)に行う予定だった3年生の七輪体験は2月14日(金)に延期となりました。社会科の学習で昔の暮らしと今の暮らしを比較し、便利になった点を知るだけでなく、環境問題にも目を向けています。七輪体験は火をおこしたりするので、地域の方々の手伝いに来てくださいます。その様子については、次回、報告いたします。

1年生は、生活科で昔遊びの学習をしています。こま回し、羽根つき、竹とんぼ、お手玉・・・こちらも地域の方に協力いただく予定です。地域の方々のお力をお借りしながら、子どもたちはたくさん学んでいます。ありがとうございます。

記録をのばそう！持久走週間（1月20日～1月31日）

冬のシーズンは、寒いため、外に出て遊ぶ子どもたちが減ります。（若松中央小学校の子どもたちは、朝休み、15分休み、昼休みはよく遊んでいるようですが・・・）子どもたちの体づくり、体力向上の一環として、体育委員会が中心となって「持久走週間」を行いました。月・水・金の15分休みに運動場を走ります。自分の立てた目標を達成することが目的ですので、それぞれが自分のペースで走ります。私も一緒に走りました。応援するつもりで走ったのですが、子どもたちの方が走るペースが早く、応援される状況でした。



全員の命を守る訓練（地震・津波）を行いました

1月22日（水）に地震と津波を想定して、避難訓練を行いました。地震が起きたときは、まず、頭を守るために机の下に入ります。揺れがおさまったら、運動場に避難します。その後、津波が来た場合は、若松中学校に避難します。今回は、若松中学校まではいきませんでした。どの道を通って若松中学校まで避難するのは確認しました。全員の命を守るために、「お（押さない）は（走らない）し（しゃべらない）も（もどらない）」を意識して、訓練を行いました。運動場に全員が集まる時間も去年より早くなっています。一人一人が、自分の命、友達の命を守るために、約束を守ってくれたからだと思います。災害はいつ起こるかわかりません。訓練したことが実際に生かせるよう、職員はもとより、児童も日ごろから意識していくことが大切だと思いました。



2月、3月の行事予定

2月

- 6日（木）鉄棒教室（4年）
- 7日（金）中学校入学説明会（雪のため延期）
- 14日（金）七輪体験（3年）
- 18日（火）学習参観
- 28日（金）地域の方へありがとうの会（6年）

3月

- 4日（火）6年生を送る会
- 14日（金）卒業式
- 21日（金）給食終了
- 24日（月）修了式、離任式

※社会情勢等により、変更になる場合があります。